

特 別 企 画

新春鼎談

鼎談完全版

パンデミック、気候変動、社会情勢…
世界は不確実性の時代へ
高度かつグローバルなリスクコンサルティングで
企業の安心と成長をサポートしたい

マーシュジャパン株式会社
代表取締役社長

中西 主



マーシュ総研株式会社
代表取締役

清岡 義教



株式会社ベストインシュアランス
代表取締役社長

橘 英嗣

MARSH SOKEN

マーシュ総研株式会社



1930s

Economic security drove FDR's Social Security Act, retirement and group health first actuary and expanded as Chairman, in lean times, issuing smaller paychecks

1940s

During World War II, Marsh Japan...

1955

Marsh Japan...

1970

Marsh Japan...

マーシュジャパン株式会社
代表取締役社長
中西 主

マーシュ総研株式会社
代表取締役
清岡 義教

株式会社ベストインシュアランス
代表取締役
橘 英嗣

清岡 我々の親会社である、マーシュジャパンは2025年に70周年を迎えました。また、秋には、同じくマーシュジャパンの子会社であり、共に関西で切磋琢磨しながら地域のお客様と向き合ってきた株式会社ベストインシュアランスと当社との統合を予定しています。本日は、今一度、我々マーシュグループをお客様に知っていただく良い機会になると思い、両社の代表取締役のお二人にお話を聞かせていただければと思っております。よろしくお願いいたします。

中西・橘 よろしくお願いたします。

清岡 まず、中西さん。マーシュジャパンが70周年を迎えました。今、どのように感じておられますか？

中西 そうですね、当社は、1955年の創立以来ずっとリスクマネジメントのリーディングカンパニーであろうと努めてきたわけですが、昨今、パンデミックや気候変動、社会情勢などリスクがより

複雑化し巨大化していることもあり、経営者の方々のリスクに対する感度が高まり、日本企業を取り巻く保険の環境が変わってきていると感じています。さらには、保険に対する規制変更があり、保険業界は大きな構造改革を余儀なくされる転換期を迎えています。この変革により、単なる保険商品の販売に留まりがちだった従来の閉鎖的な構造から、より確かなリスクマネジメントスキルが求められる、競争力のある市場へと進化していくと思います。



中西 主(なかにし ちから) マーシュジャパン株式会社 代表取締役社長

1992年ロイズの大手ブローカーであるセジウィック(現マーシュLLC)の日本支店であるセジウィック ジャパン インク(現マーシュジャパン株式会社)に入社。2010年 マーシュジャパン株式会社 代表取締役社長就任。現職。

橘 英嗣(たちばな えいじ) 株式会社ベストインシュアランス 代表取締役

1990年AIU保険会社(現AIG損害保険)入社。
2004年兵庫営業本部長、2010年A&H(傷害保険・医療保険)マーケティング部西日本統括部長。
2012年株式会社ベストインシュアランス代表取締役就任。現職。

清岡 今後は、他社との保険内容の比較がさらに容易になり、付加価値の高いサービス提供が求められるようになりますが、まさにそこが我々の腕の見せ所でもありますね。

橘 切磋琢磨して、自社の提供するサービスをしっかり提示できる代理店が選ばれるようになります。

ます。

中西 そうです。従来の定型的な「守りの保険」から、我々がずっと提案してきた、しっかりとリスク分析やコンサルティングをすることで、リスクマネジメントを企業の成長と競争力の強化に寄与する重要な事業戦略の要素として位置付ける「攻めの保険」へのパラダイムシフトが今、まさに起こっています。ですから、これまで以上に我々が企業のリスクマネジメントパートナーとしての役割を果たせる時代が来たと感じますね。

リスクマネジメントは 中堅中小企業にとっても 企業成長戦略となる

中西 リスクマネジメントを事業戦略として活用するには、まず経営陣が自ら主導して、リスク管理の高度化に努める必要がありますが、そのためにはリスクを洗い出して定量化し、優先順位を設けてリスクの低減を目指したり、保険でリスクを移転したりしながら、柔軟かつ適切に管理し続ける必要があります。海外では専門スタッフや部署が置かれるほど、この業務には専門性の高い知識が必要です。その点、世界中にネットワークがある我々マーシュグループは、グローバルな視点と多様な経験をもとに、海外展開など国際的なビジネスも含めた質の高いリスクマネジメントを日本の企業にご提供できる強みがあります。

清岡 そうですね。今はまだ「攻めの保険」への意識のシフトは、大手企業が先行されている印象ですが、日本産業の構造上、大手企業と共にビジネスをしている中堅中小企業も多くいらっしゃいます。そうすると、今後大手企業からリスクマネジメント体制を問われ、対策が不十分と判断された場合、取引に影響が出る可能性もありますし、大手企業と同様に、中堅中小企業にとっても、リスクマネジメントは大きな企業成長戦略となります。

橘 でも実際は、このような提案ができる深い知識や経験を持った保険代理店は少なく、リスクマネジメントが事業戦略になり得るということ自体、知らない経営者様も多くいらっしゃいます。我々は、従来のような「単に保険商品を売りに行く」代理店ではなく、みなさまが思い描く未来と一緒に創っていくリスクマネジメントパートナーとして、お役に立ちたいと思っています。

世界中のグループ会社との連携で 企業成長のチャンスをサポート

中西 清岡さんは、2018年にリスクマネジメントのメジャーリーグで勝負されたいとマーシュグループに参画されたかと思います。欧米のリスクマネジメントの考え方がまだ日本に浸透していない段階で、先駆けてその世界に飛び込まれましたよね。

清岡 メジャーリーグ、確かに（笑）。



中西 そして今まさに保険業界が大変革の時を迎え、大谷翔平選手のようになるステージがやって来ました。

清岡 はい。

中西 さらに、3年前に参画した橘さんの会社と統合して、秋には「マーシュジャパンエージェンシーネットワーク」という新たな会社が誕生します。常に先を見据えて動かれている清岡さんや橘さんは、今回の統合によってどんな変化が互いにあると考えているのか、聞いてみたいと思います。

橘 これは個人的な意見なのですが、多くの保険代理店の中でもベストインシュアランスやマーシュ総研はトップクラスの代理店だと感じています。でも、もっと俯瞰してマーシュという視点から見ると、まだまだ井の中の蛙というか…。そこには、未知なるリスクマネジメントの世界が広がっているなど。現状で在り続けるという選択ももちろんできますが、統合してマーシュの看板を背負い新しい会社として生まれ変わることで、さらに日本の保険代理店の中で、一歩も二歩も三歩も先に行く存在になれると感じますし、従業員、そしてお客様に還元できることが数多くあると思っています。

清岡 実際にマーシュグループだからこそ可能なことがあります。先日も海外進出を考えておられるお客様からマーケットリサーチのご依頼をいただきましたが、以前の保険総研では到底お受けできない内容でした。でも、マーシュには世界中に日系企業をサポートする体制があるので、そのチームと連携することでノウハウをお客様にご提供することができたのです。統合により、さらにリソースが拡大しますから、よりお客様のチャンスを見逃さず成長のサポートができる体制が整い、より強固な循環が生まれると思います。

橘 統合後は、いつもいち早く行動される清岡さんがトップに立たれて引っ張ってくださるので、我々も一緒に切磋琢磨しながら、成長していけたらと思っています。

清岡 ありがとうございます!どうぞよろしくお願いいたします。

「日本の保険の流通を変える」 会社の一員として 共に切磋琢磨し成長し続けたい

中西 統合によって社員たちはどう変化するのか、もしくは変化して欲しいのか、というところはいかがでしょうか？

橘 私は見せてあげたいんです。本当の意味での目指すべきリスクマネジメントの世界を。彼らがそれを見ることで、自分たちももっと活躍できるんだと思えたり、チャンスに恵まれたりするのではないかと期待しています。私たちは、一歩先を進んだ保険業界の中でもオピニオンリーダー的な代理店になっていく会社なんだよ、一流プレイヤーと一緒に仕事ができるんだよ、頑張ってやっていこうぜって鼓舞したいですね。



中西 なるほど、清岡さんはどうですか？

清岡 私は常々社内では「ベンチャー的な発想でいこう」と、話をすることが多いんです。私自身も常に変化を好み、時流を読んで先手を打ってきたので、新しいことに恐れずチャレンジできる環境を作ってあげたいと思っています。今後は二社の統合だけでなく、新たに迎える全国の同じ志を掲げる代理店とのネットワークなど、どんどん規模も拡大していきますので、よりチャンスが広がるわけです。そのチャンスを今までの目線で考えるのではなく、この日本の保険の流通を変える、変えていくことができる企業の一員であるという意識を持って取り組んで欲しいですし、私自身もそういう可能性のある企業なのだと感じてもらえるよう、リーダーとして意識しながら進めていきたいです。

橘 本当ですね。社員同士で切磋琢磨できますね。

中西 そうそう。どんどん変化に対応できる能力も必要になりますし、刺激し合いながら成長して欲しいと思います。

清岡 改めて本日お話しさせていただき、統合という変化がもたらす可能性の大きさを感じています。

橘 最初は変化に戸惑うとは思いますが、経験することで竹の節のように太く強くなって成長していくと信じています。

中西 そうですよ。みんなでヒリヒリしながら、枠を外して成長していきましょう。

清岡 はい!今後ともよろしくお願いいたします。

MARSH SOKEN

マーシュ総研株式会社

Best Insurance

ベストインシュアランス

2026年秋統合予定

Marsh Japan Agency Network Inc.